

グローバル・コミュニケーション学群 教員の募集について
(専門分野 日本語教育学)

このたび本学では下記の要領により専任教員を募集することとなりました。

1	専門分野	日本語教育学
2	仕事内容 (担当科目と業務)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 日本語教育関連プログラムの運営にかかわる教務作業 2) 授業担当：グローバル・コミュニケーション学群などの日本語を母語としない学生および交換留学生等を対象とした日本語科目(例：「総合日本語」、「日本語 I」)、その他学群教員として担当することが求められる基礎教育科目、専攻演習、卒業論文、卒業研究等 3) アドバイジング等、学生の学習指導に関わる業務 4) 入試広報業務、その他大学及び学群が定める校務(学内委員会等) 5) 研究活動 6) 担当コマ数(基準)：年間12コマ(春6コマ・秋6コマ)
3	職名及び人員	<p>助教 1名</p> <p>※桜美林大学の職位は、教授・准教授・助教から構成されています。</p> <p>任期：有(3年(2030年3月31日まで))、更新無</p>
4	採用予定年月日	2027年4月1日
5	応募期限	2026年8月4日(火)※厳守
6	応募資格	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学院博士課程の修了者で、大学学部または大学院で日本語教育または言語教育について学んだ方。 2) 大学レベルの日本語教育の経験のある方。 3) 業務に必要なコンピュータ・リテラシーと事務能力を有する方。 4) 言語の学習、教育を社会・心理・教育の視点から幅広く捉えられる方。 5) 在外経験や日本語以外の言語の運用能力を有する方が望ましい。 6) 本学の建学の精神、教育理念に賛同し、熱意を持って取り組める方。 7) 着任後、大学の通勤可能地域に居住できる方。 8) キリスト教主義教育に理解のある方。 <p>※本学の定年は70歳です。</p>
7	応募書類	<ol style="list-style-type: none"> 1) 履歴書(指定様式、6ヶ月以内に撮影した写真貼付) <ul style="list-style-type: none"> ・電話番号及びE-mailアドレスを必ず記入のこと。 ・日本語教育の資格を有する場合は記載すること。 2) 日本語教育歴(A4判横書き以外は書式自由) 3) 研究業績一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省の定める様式に準じること。 ・主要業績3点を含めること(一覧上の該当業績に○印等を付すこと)。 ・上記主要業績3点については、それぞれ200字程度の要約を付記すること。 4) 主要な研究業績3点。 5) 志望の動機および着任後の教育・研究に対する抱負(A4判1枚程度) 6) 応募資格を証明するもの(学位証明または学位記の写し) 7) 本人について照会できる方2名の氏名・所属・連絡先
8	選考方法	<p>一次審査：書類審査</p> <p>一次審査を通過した応募者には、二次審査として対面による面接を実施します。</p> <p>二次審査：面接および模擬授業 9月中旬から下旬(予定)</p> <p>最終審査：面接 10月下旬(予定)</p> <p>※面接等で来校する際の交通費は自己負担となります。</p>
9	待遇	本学規程による。
10	採否の通知	電子メールで連絡する。
11	応募書類の送付先	<p>下記WEBサイトからご応募ください。</p> <p>URL：https://recruit.jobcan.jp/jfo/job_offers/2268891</p>

		<p>応募書類は上記サイトへアップロード (PDF 推奨) をお願いします。 アップロードができない場合は、桜美林学園人事部にご相談ください。 (jinji1@obirin.ac.jp)</p> <p>注1：応募書類は原則として返却いたしません。 注2：応募についての秘密は厳守します。</p>
12	連絡先	<p>桜美林大学グローバル・コミュニケーション学群人事委員会 E-mail : gcjinji@obirin.ac.jp ※メールの件名に、「【日本語教育学】公募に関する問い合わせ」と明記してください。</p>
13	個人情報の取扱い	<p>ご提出いただいた履歴書等の個人情報は、採用選考のために使用します。 なお、採用が決定した方の個人情報は、雇用管理資料として引き続き使用し、 その他の方の個人情報は、採用選考終了後、本学が責任を持って処分します。</p>